

おうむ



2012

10

みんなで語る

雄武のまちづくり

現在町では、第5期雄武町総合計画の後期基本計画（平成25～29年度）の策定作業を進めています。

7月27日（金）、9月3日（月）に開催された策定審議会では^{*}ワークショップを実施。7月27日は「雄武の強みと弱み」、「強みを伸ばし、弱みを改善するには」を共通テーマに、また、9月3日は3つの具体的なテーマに分かれ、グループごとに話し合いを行い、委員の皆さんからはさまざまな町づくりに関する意見が出されました。

今回は各グループで出された意見の一部をお知らせします。

※会議の一種で、参加者が自由に意見を出し合い、ある目的を達成するための共同作業のこと。



テーマ
地域産業と観光の
振興策を考えよう

○農業・林業

「担い手がない」、「後継者がいない」ということで、生産法人化のようなものを行った方がよいのではないか。
飼料生産面積が大きいのので、畑作と関連してできたら良いのではないかと。

林業先進地の取組みを真似してみてもどうか。

○水産業・商工業

町のブランドの確立。例えばメジカについては、現在二次加工されていないが、将来に向けて



↑グループ討議の様子

研究・開発することが必要ではないか。

○観光振興

体験型観光の推進。紋別羽田便の搭乗率を上げていきながらも、林業や水産業等と観光を一体とした受け入れ体制を作ってみてどうか。

日の出岬周辺整備については、オートキャンプ場等を作ってはどうか。なるべく建物を建てず、日の出岬の自然を壊さないでできる方法を考える。

方が良いのではないかと。

○生涯教育

スポーツ環境の整備が急務。スポーツセンターも古くなり、床が滑らないため危なく、非常にケガが多い。
老朽化などによる町営プール場の維持管理が心配。

スキー場は、もう少し大きくあるべきではないかと。
図書館の整備が急務である。

施設の充実とともに指導者の育成と人材の確保が必要。
地域のスポーツクラブを創設し、雄武町全体で子どもや社会人を育てていけるような環境の整備が必要ではないかと。
施設の充実のための予算確保

テーマ
健康的に、安心して
雄武で暮らそう

観光も含めた中でグローバルに物事を考え、異業種交流も必要ではないかと。そういった中でやっていけば、人口の減少を少しでも食い止められるのではないかと。

○医療

国保病院は地域の医療機関として、町民の信頼度をさらに高めていく方法はないか。

高齢者の方や目の不自由な方のために眼科医療を提供したら良いのではないかと。

国保病院の経営が難しければ外



↑グループ討議の様子

部委託してはどうか。

○防災

昨年、雄武町でも津波を想定した避難訓練を行ったが、最近では紋別沖でも活断層が見つかり、フォーマトル以上の津波が来るのではないかとという心配もある。防災に対してももう少し意識をもって対応した方が良いのではないかと。

○コミュニティ問題

町民や子どもを含め、あいつがきちんとできている。

○高齢化対策

今後、高齢者の比率が高くなるので、それらを充実するための対応を積極的に取り入れる必要

テーマ
子育て・教育環境を
より良くしよう

があるのではないかと。

○生活環境

雄武町は治安も良く、大きな問題もない。
町内には空いている住宅が少なく、転勤してくる方が困っている。

○子育て環境

医療費や資格の検定料などの助成制度が充実している。
保育所、児童センターなどの環境も非常に充実している。

○学校教育

素直で誠実な子どもが多い。
学校への地域ボランティア活動が活発に行われている。
小中高の連携や交流研究会が素晴らしい。

高校の通学や部活、芸術活動への補助制度が充実している。
特別支援教育については、障がい者等に関わる支援を充実した

審議会の議事録等については、役場にて閲覧できます。また、雄武町公式ホームページにも掲載しています。
<http://www.town.ounu.hokkaido.jp/>
問財務企画課企画調整係